

# 2023年のG7財務トラックにおけるプライオリティの概要

## 1. 喫緊の課題への対応 ※国際金融市場の動向など、状況に応じて機動的に対応

- ✓ **ウクライナ支援、対ロシア金融制裁**
- ✓ **世界経済の動向**：ロシアの侵略戦争等を受けた世界的なインフレ圧力、食料・エネルギー不安等
- ✓ **脆弱国等への支援**：低・中所得国の**債務問題**への対処、**MDBs改革**等を通じた支援強化

## 2. 世界経済の強靱化

- ✓ **気候変動、持続可能性(サステナビリティ)**：グリーンエネルギーへの移行やネットゼロ達成に向けた**緩和策の推進**、自然災害の激甚化・頻発化を踏まえた、災害リスクファイナンスを含む適応策の推進、人的資本を含む**サステナビリティ開示の推進**
- ✓ **国際保健**：将来のパンデミックへの予防・備え・対応(PPR)の強化、特に**パンデミック発生時の迅速な資金手当のメカニズムの検討**、**財保連携枠組の制度化・具体化**に向けた検討
- ✓ **経済安保**：地政学リスクが再認識され、**貿易・投資・決済のフローが見直される中で、グリーンエネルギー関連のサプライチェーンや新興途上国の基幹インフラを取り上げ、効率性と強靱性の両立を議論。**
- ✓ **金融デジタル化**：金融システムの安定性・健全性や経済安全保障を含む各種リスクへの対応
- ✓ **国際課税**：2本の柱の合意の迅速な実施

## 3. 多様な価値を踏まえた経済政策

- ✓ デジタル化等の経済社会構造の大変容を踏まえ、GDPで測る経済成長だけでなく、**多様な価値を踏まえた経済政策の推進**が必要。こうした議論が民主主義・市場経済に対する信認維持にも資するとの発想に立ち、今後の経済政策のあり方につき率直な意見交換を実施